

広報

# ふじ

平成20年

5 | 5 No.939

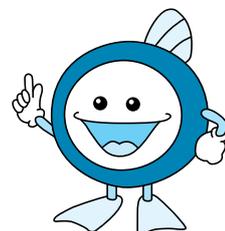
## もくじ

- ② 下水道～大切な水のリサイクル～
- ④ ご存じですか？富士市難病連
- ⑤ 障害者のための相談窓口
- ⑥ まちかどネットワーク
- ⑦ 戦争体験を語る人募集ほか
- ⑧ 暮らしのたより
- ⑫ 富士市写真館

須津・原田まちづくりセンター合同事業  
お茶摘み体験 4月20日(中里)



# 下水道



下水道マスコットキャラクター  
スイスイくん

大切な水のリサイクル



下水道は、私たちの生活に欠かせない水を守るための大切な施設です。  
富士市は豊かな湧水<sup>ゆづい</sup>の街です。市は、この恵まれた水辺環境を守り、  
次世代に残していくため、下水道の整備を進めています。

## 市内の 下水道重点 整備地区



鷹岡地区・丘地区  
広見地区・今泉地区  
浮島地区・元吉原地区

この地区で家屋の新築・増改築を予定している人は、下水道の整備状況などを、下水道建設課までお問い合わせください。

また、下水道を利用できるようになった地区の人のうち、実際に下水道を使っている人の割合（水洗化率）は、89・9%です。

富士市内の下水道普及率は、平成18年度末で68・5%です。この割合は県内では浜松市（73・3%）、静岡市（72・0%）に次ぐ数値で、静岡県平均（52・8%）を大きく上回っています。

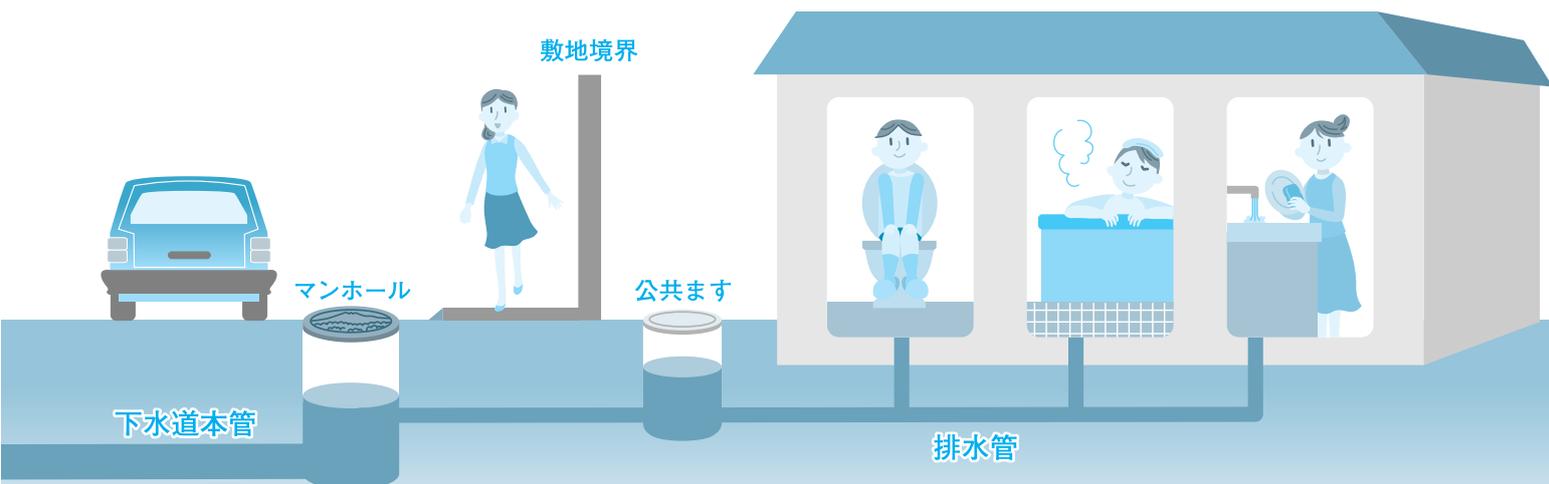


## 市内の下水道の状況は？

私たちは、生活をしていく上で、あらゆる場面において水の恵みを受けています。しかし、その恵みをもたらした後、水は汚れてしまいます。この汚れた水をそのまま川や海に流してしまうと、私たちの生活環境に悪影響を及ぼします。下水道は、汚れた水を道路などの地下を通っている下水道管に集め、浄化センターで水をきれいにしてから川や海へ放流することにより、環境を守っています。



## 下水道とは？



## 公共下水道工事の基本的な流れ

- ① 現地調査（測量）
- ② 設計図作成・予算決定
- ③ 入札・工事業者の決定
- ④ 近隣住民などへのお知らせ
- ⑤ 工事着工・施工※
- ⑥ 工事終了・完了検査
- ⑦ 下水道の使用開始

### ※下水道管理設工事の施工手順

- ① 道路を1〜3メートル程度掘り、直径20センチメートル程度の塩化ビニル製のパイプなどを敷設します。
- ② 下水道本管を敷設した沿線の敷地内に、下水道管をつなぐための取りつけ管と公共ますを設置します。
- ③ 下水道本管・取りつけ管・公共ますの敷設終了後、掘削箇所を埋め戻し、道路を元通りに復旧します。

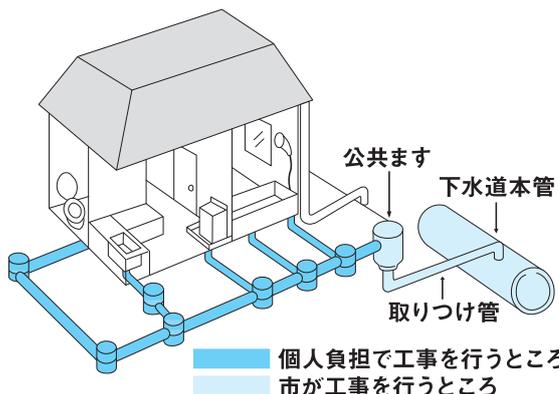


### 受益者負担金とは？

新しく下水道が接続可能になった地域の人には、下水道使用料とは別に受益者負担金がかかります。この制度は、下水道が整備された区域内の土地の所有者に、下水道工事費の一部を負担していただき、下水道を早く計画的に整備しようというものです。

下水道を使用している・していないに関係なく、本管工事が終了した翌年度から負担金がかかります。

負担金がかかるのは下水道が整備されたときの一度だけで、**負担金額は、所有する土地の面積×250円（1平方メートル当たりの単位負担額）**です。この金額を年4回ずつ、4年間で合計16回の分割で納付していただきます。ただし、一度にすべての金額を納めると、納付額が安くなります。



★下水道の本管工事が終了した後は、速やかに下水道への接続をお願いします。

### 水洗便所改造資金融資あっ旋制度

下水道の本管が整備されて原則3年以内の住宅の排水設備工事について、1戸につき100万円まで無利子で工事費の融資あっ旋をしています。詳しくは、下水道総務課にお問い合わせください。

### 公共下水道工事にご理解を

現在、市内各地区で下水道整備のための工事を行っています。

下水道工事の際は、事前に周辺のお宅に工事のお知らせをしたり、同一地区で工事が集中するのを避けたりしています。工事中は、交通誘導員を配置し、歩行者用の通路を確保しています。また、騒音・振動発生防止策を検討したり、工事は原則平日の昼間に行ったり、さまざまな配慮をしています。

下水道は、富士市のきれいな水環境を守るためになくならない施設です。工事を行うことにより、交通状況の変化に伴うなど、皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



上下水道部長  
曾根田 照雄

### 問い合わせ

- 下水道工事に関すること  
下水道建設課 ☎55-2805
- 受益者負担金に関すること  
下水道総務課 ☎55-2801
- トイレの改造などの融資あっ旋に関すること  
下水道総務課 ☎55-2800

### 下水道処理施設

西部浄化センター  
東部浄化センター

下水道処理後は、きれいな水となって川や海に戻ります。

— ご存じですか? —

# 富士市難病連

## 活動にご理解とご協力を

現在、国内外を問わず、原因不明で根本的な治療法がない病気、いわゆる「難病」(下記参照)の数がふえています。患者本人とその家族は、医療の面だけでなく、生活・介護など多方面にわたる問題を抱えており、その解決のためには、市民の皆さんの幅広いご理解とご協力が必要です。

富士市難病団体連絡協議会(以下「富士市難病連」)は、患者が抱える問題を解決するため、地域で運動を進めようと、昭和60年3月に県内で初めて結成されました。現在、各難病団体と個人の患者を合わせて約600人の会員がいます。活動内容は、会報や行事を通し、難病について理解を求め、健康状態をよりよく保つための相談会・講演会の開催、会員同士の交流会の開催などです。

電話相談も受け付けています



富士市難病連の理事が相談役となり、患者や家族の悩みを伺います。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

毎月第1・3水曜日

10時～15時(フイランセ内)

☎(64)9045

### 病気と向き合う力、心の支えになりたい



富士市難病団体連絡協議会会長  
泉 清順さん (前田)

難病と呼ばれる病気を克服するには、病状を正しく理解することと、生きがいを感じる事が大切です。

私たちは、相談会や講演会を通し、病気への理解を深めてもらうとともに、よりよい治療に向けてのアドバイスを行っています。また、仲間と励まし合える場として、交流会などを開催し、患者さんにご家族の精神的な面での支えになりたいと考えています。

相談に来た患者さんが、実際に快方に向かったという報告も聞きます。私たちの活動は、そんな患者さんの声と、ボランティアの皆さんの支援によって支えられているのだと実感しています。

今回お知らせする総合相談会をきっかけに、富士市難病連の活動を広く知っていただき、私たちが病気と闘う皆さんの力になれたらうれしいですね。

### 第22回 難病患者総合相談会を

開催します

相談無料

専門の医師と関係機関の職員が相談・指導に応じ、病気の悩みはもちろん、生活・介護の相談も受け付けます。ご家族もどうぞ。

とき 6月1日(日)

13時～15時30分(受付 12時30分)

ところ フイランセ

相談内容(一般の病気についても相談可)

神経系 筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、重症筋無力症、パーキンソン病、スモン、多発性硬化症 ほか

膠原病系 ベーチェット病、全身性エリテマトーデス、強皮症 ほか

難治性慢性疾患 リウマチ ほか

血液系 再生不良性貧血、白血病、特発性血小板減少性紫斑病 ほか

内分泌系 橋本病、下垂体機能障害 ほか

呼吸器内科 サルコイドシス、間質性肺炎、低肺機能、肺気腫 ほか

消化器系 潰瘍性大腸炎、クローン病 ほか

循環器系 特発性拡張型(うっ血型)心筋症、大動脈炎症候群、ビュルガー病 ほか

整形外科 後縦靭帯骨化症、骨粗鬆症、脊柱管狭窄症 ほか

心療内科 内科・生活習慣病

小児心臓病 てんかんの講演と医療相談

医療・福祉・生活・栄養・介護相談 ほか

問い合わせ 富士市難病団体連絡協議会 泉方

☎(61)8749 ☎(52)53588

一緒に活動する賛助会員を募集しています。詳しくは泉方へ。

市役所の窓口 保健医療課(市役所4階)

☎(55)2739 ☎(53)55886

# 障害者のための 相談窓口、 こちらです。



4月から、フィランセのふくし相談室で、相談支援事業所の相談員が障害者のための相談を受け付けています。

これまでは、障害福祉課の窓口で週3日、相談を受け付けていましたが、皆さんの多様なニーズにこたえ、より利用しやすくするため、さまざまな分野の相談に対応する専門の窓口をフィランセに設置し、月々金曜日の週5日受け付けることになりました。

## ●障害者相談支援事業って？

市の委託を受けた事業所の専門相談員が、障害者や、障害児の保護者などの相談に応じて必要な情報提供やアドバイスを行い、市やサービス事業者との連絡調整などを行う事業です。福祉サービスの利用から生活面まで幅広く相談に応じ、障害者の自立を支援します。

また、相談から得られた市民の皆さんの意見や要望を集約し、障害者自立支援法に定められた自立支援協議会の運営を通して、市の障害者施策へ反映させていきます。



フィランセ東館1階、ふくし相談室の窓口では、4つの事業所の相談員が日が変わり、本人や家族の相談に対応しています。相談は無料で、プライバシーは厳守します。相談内容に応じて、専門の事業所の相談員に責任をもって引き継ぎます。



**相談受付**  
フィランセ東館1階  
ふくし相談室  
月々金曜日 9時～17時  
☎(64)3294

## 自慢のチームワークで、皆さんの暮らしをサポートします

「悩みをだれかに話すと、とても楽になる」と、相談に来られた皆さんは言います。困ったことがあれば、家庭で抱えずに、気軽に話しに来てください。専門の相談員が対応し、心を込めてアドバイスをします。

窓口は、日が変わり担当事業所が変わりますが、相談者に最適な支援ができるよう、精神・知的・身体障害に関して、各専門事業所が互いに情報交換をし、うまく連携をとっているのが安心です。このチームワークのよさは、富士市の自慢だと思っています。

私たちは、人と人のつながりを大切にしています。ですから、相談者の皆さんと一緒に考え、一緒に成長を喜べるのは、本当によいことです。



静岡県障害児（者）地域療育支援センター事業コーディネーター（地域生活支援センターせふりー）  
やすのぶ 齋藤 安信さん

## 市が指定する障害者相談支援事業所

曜日	専門分野	相談を担当する事業所	所在地	電話番号
月	精神障害	ほっと（財）復康会	本町1-2-102	65-7060
火	身体障害	くぬぎの里（福）富士厚生会	大淵14282-1	35-5589
水	精神障害	ゆうゆう（福）昭隆会	大淵2815-1	35-2911
木	週ごと4事業所の持ち回り。詳しくはお問い合わせください			
金	知的障害・障害児	せふりー（福）誠信会	伝法1511-1	55-5190

例えば  
こんな相談…



- 福祉サービス利用援助（ケアプラン作成など）
- 社会資源（施設など）を活用するための支援
- ピアカウンセリング
- （障害者による相談事業）
- 権利擁護のための支援

- 社会生活力を高めるための支援
- 専門機関の紹介
- 施設などから地域生活への移行支援
- 就労相談 介護相談
- 医療・健康相談 など

# まちかど ネットワーク

## お便りをお待ちしています

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています。あなたの情報を、ぜひ広報広聴課へお寄せください。

☎55-2700 ㊟51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp



子育てサークルのネットワーク活動をしている

## ふじママネット

ふじママネットは、市内の子育てサークル8団体のネットワーク。母親たちが未就園児と一緒に、相互交流や情報交換などの活動をしています。

2月に、「平成19年度しずおか子育て未来大賞わくわく子育て実践部門」で、多数の応募の中から特別賞を受賞！県内で楽しく創意工夫ある子育てに取り組んでいるグループとして認められました。

受賞した皆さんは、「ふじママネットは、子育てサークルアドバイザーの支援のもと、平成13年にスタートしました。市内で初めての自主活動の子育てサークルネットワークでしたから、



▲ふじママネットの仲間「子育てサークル『SWEETエンジェル-ANGEL』」の活動の様子



▲市長に受賞の報告をする「ふじママネット」の皆さん（代表深澤さん：写真右から3番目）

活動が大変な時期もありました。一時は3団体にまで減ってしまっただけもあるんですよ。

でも、一般者向けの親子コンサートやベビーマッサージなど、仲間づくりのイベント開催を積極的に続けながら、少しずつサークルをふやしてきました。

今回、そうした活動の積み重ねが評価されて本当にうれしいです！と、笑顔で振り返ってくれました。

代表の深澤純枝さんは、「子育ては、まず母親が元気がないと、子どもはそれを感じとってしまうものです。子育てに追われて元気がないママを見かけたら、自然に周りのみんなが助けてあげられるように、これからは活動の輪を広げていきたいですね」と、子育て中のママ代表として元気に話してくれました。

問い合わせ ふじママネット

☎090(6580)4984

※受付時間 9時～19時



市は「市長への手紙」を設け、市政についてご提言やご意見をいただいています。今回は、路線バスの廃止に関するご意見とそれについての回答をご紹介します。

## 路線バスの廃止について

岩松北地区を運行するバス路線「岩本山団地線」が9月末で廃止になると聞きました。高齢者や自動車を運転できない人は困ってしまいます。「くらしの足」であるバス路線を確保してください。

## 市長からの回答

ご意見ありがとうございます。「岩本山団地線」は、利用者の減少から赤字運行が続いていました。これまで、市がバス事業者に補助金を交付し、何とか路線を維持してきましたが、9月末をもって廃止されることになりました。

しかし、廃止になってしまおうと、利用者の「くらしの足」がなくなってしまう。そこで市は、「新しいバス」をスタートさせる必要があると考えました。



▲「岩松北地区の公共交通を考える会」ワークショップ（岩松北公民館）

ただ、市が独断で「新しいバス」の運行方式（路線・時刻など）を決めるのではなく、地域の状況を最もよくわかっている地域の皆さんに参加していただくことが重要です。「自分たちの地域のバスは自分たちで決める」という考え方から、「岩松北地区の公共交通を考える会」を設置しました。現在、「新しいバス」の運行に向け、ワークショップを開催して、地域の皆さんにさまざまなご意見をいただきながら、活発に議論しているところです。

今後、地域住民へのアンケートや試乗会なども実施し、「新しいバス」の導入を進めていきます。また、運行開始後も、利用促進活動などに一緒に取り組んでいけるような体制づくりをしていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 都市計画課

☎(55)2904

㊟(51)0475



# あなたの戦争体験を お聞かせください

「広報ふじ」では毎年、終戦記念日に合わせ、8月5日発行号で「戦争と平和」特集を企画・編集しています。これまでも、多くの市民の皆さんにご協力いただき、戦時中の貴重な体験談などを紙面で紹介してきました。

ことしも特集を企画するに当たり、市民の皆さんの戦時中の体験や平和への思いを伺いたいと考え、取材に応じてくださる方を募集します。

過去のつらい経験を他人に話すのは、容易ではないと、私たちも十分承知しています。しかし、終戦から63年目を迎え、戦争を知る人が減る中で、語り継いでいかなければならない事実を、「広報ふじ」を通して皆さんに伝えたいと考えています。

第2次世界大戦中、実際に兵役などにつき戦地へ赴いた方、市内や疎開先で幼少期・学生時代を過ごした方、あるいは家庭を守っていた方…、性別や当時の立場は問いません。ご自身の戦争体験・平和への思いを、私たち編集担当者に直接語っていただき、そのお話を広報ふじに掲載しても構わないと思われる方は、ぜひご連絡ください。

※追って、こちらからご連絡いたします。

**募集対象** 第2次世界大戦中の体験を語ってくださる方（広報ふじ8月5日号への掲載にご承諾いただける方） 若干人

**取材方法** 6月中旬～7月中旬の希望日に、広報ふじの編集担当者が直接お話を伺います（ご自宅ほかにて約1～2時間程度）。その際、広報紙に掲載する写真の撮影にもご協力いただきます。

※ご希望により、取材時期・取材場所の変更や、電話での取材などにも対応します。

ご連絡・お問い合わせは、7月10日（必着）までに、電話またははがき・FAXに、住所、<sup>ふりがな</sup>氏名、年齢、電話番号、戦時中のご自身の立場・過ごした場所など（例：「学徒動員で〇〇市の工場で働いていた」）を簡単に記入し、〒417-8601 富士市役所 広報広聴課「広報ふじ 戦争と平和特集」係へ ☎55-2700 ㊚51-1456

## ■ 公共交通ひとくちメモ

例えば12歳以上の富士市民全員（平成20年4月1日現在）が、1年に1回路線バス（例：富士駅→市役所）に乗れば、21万5,066人×250円＝5,376万6,500円の収入アップになり、市の補助金4,000万円は不要となります。「最近バスに乗ったことがないなあ」という人も、一度乗ってみてはいかがでしょうか？



吉原中央駅～新富士駅～富士駅間を、21時過ぎまで走る「ナイトシャトル」も便利です！

問い合わせ  
都市計画課 ☎55-2904  
㊚51-0475

**し** かし、今後のことを考えると、不安要素がとても多いのです。市の財政も厳しくなっている中で、さらに利用者が減って赤字がふえると、それをカバーできなくなるおそれがあります。公共交通は、今走っていればよいというものではありません。5年後、10年後まとはありません。（次回へ続く）

**地** 域の「くらしの足」は地域で守る、というのがこれからの公共交通の考え方です。かつてバスや鉄道は、事業者が走らせるものでした。その後、事業者の経営が難しくなり、現在は自治体支援して赤字路線を維持する形がとられています。富士市でも、バス路線の維持のため、年間4000万円を補助しています。

**ど** こか1か所に過大な負担がかかると、維持できなくなってしまう。市が赤字をすべて負担して、路線を維持したりコミュニティバスを走らせたりする形では、いずれ限界が来ることは間違いありません。行政が支援をすることは不可欠ですが、だれも乗っていないバスに補助金を出すのでは、みんなの支持が得られません。市民のニーズをしっかりと把握してバスを走らせると同時に、利用者をおやす努力が必要です。それに加え、市民もみずから公共交通を利用し、守る意識を持つことが望まれます。（次回へ続く）

**第3回** **バス** **電車**

地域で支える「くらしの足」①

みんなに残そう!!

このコーナーでは、路線バスや地方鉄道の現状に詳しい、交通ジャーナリストの鈴木文彦さんのコラムを5回にわたり紹介しています。

### 春の出張行政相談

市民安全課 ☎55-2750

春の行政相談週間(5月19日～25日)に合わせて、出張行政相談を行います。毎日の暮らしの中で、国の仕事に対する苦情や意見、要望はありませんか?相談は無料。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

とき 5月20日(火) 10:00～15:00  
ところ 元吉原まちづくりセンター  
定例相談日

とき 毎月第2・4金曜日  
13:00～15:00

ところ 市民相談室(市役所3階)

### 児童手当の申請をしてください

子育て支援課 ☎55-2738

小学校6年生までの児童を養育していて、所得が一定額未満の人は児童手当が受けられます。現在受給をしていない人は申請をしてください(国籍は問いません)。申請後所得審査を行い、結果は後日通知します。

児童手当支給月額(申請日の翌月から支給)

第1・2子 3歳未満月額1万円  
3歳以上月額5,000円

第3子以降 月額1万円

申し込み 印鑑と保護者名義の普通預金通帳(郵便局を除く)、保護者の健康保険証を持参し子育て支援課へ  
※公務員は勤務先で申請してください。

### 光化学オキシダントにご注意を!

環境保全課 ☎55-2774

これから夏にかけて発生しやすくなる光化学オキシダントは、人間の目やのど、農作物などに影響を与えることがあります。

光化学オキシダントの注意報が出たら、次のことに注意しましょう。

●目やのどに刺激を感じたときは、洗眼やうがいをする。

●屋外での運動、自動車の運転を控える

★農作物や動物に異常が認められたとき

農政課 ☎55-2781

林政課 ☎55-2783

みどりの課 ☎55-2793

★身体に異常を感じたとき

環境保全課 ☎55-2774

保健医療課 ☎55-2739

富士保健所 ☎65-2205



## 講座・教室

### はたらく男女の講座

商業労政課 ☎55-2778

①「女性が活躍」組織づくり講座  
～結果につながる意識改革～

とき 6月3日(火) 14:00～15:30  
対象 事業主、人事労務担当者  
講師 植田寿乃さん(キャリアコンサルタント)

定員 120人

申込期限 5月28日(水)

②ここがポイント!生命保険と損害保険  
～保険金のもらい忘れを防ぐために～

とき 6月6日(金) 18:30～20:00  
対象 市内在住・在勤の人  
講師 竹下さくらさん(ファイナンシャルプランナー)

定員 120人

申込期限 6月2日(月)

……① ②とも……

ところ ラ・ホール富士5階研修室  
受講料 無料

申し込み 各申込期限までに、電話またはFAXで商業労政課へ ☎51-1997

### 5月は消費者月間です 市民生活講座

市民安全課 ☎55-2750

とき 5月22日(木) 10:00～12:00  
ところ フィランセ西館4階大ホール  
テーマ 悪質商法の現状とその対処方法～あなたは「必要ありません」とはっきり言えますか?～

講師 山田茂樹さん(司法書士)

受講料 無料(当日直接会場へ)

※託児あり。事前に電話で、市民安全課へ

### 剣道教室

スポーツ振興課 ☎55-2876

とき 5月20日からの毎週火曜日  
19:00～21:00 計13回

ところ 市立富士体育館剣道場

対象 一般の初心者

定員 30人

受講料 3,000円(保険料含まず)

申し込み 事前に、はがきまたはFAXに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒419-0201 厚原602-1 為田 方へ

☎・☎71-5994

※開講日に直接会場でも受け付けます。

\*ライス

### RICE処置実践、ヨガ、コンテナガーデン教室

りぷす富士(富士市交流センター) ☎65-5523

教室名	と き	と ころ	定員	受講料
ライス 処置実践	7月8日(火) 19:00～21:00	交流センター第1会議室	40人	500円
ヨ ガ	7月10日からの毎週木曜日 19:00～20:30 計10回	交流センター第1練習室	30人	5,000円 (保険料を含む)
コンテナガーデン	7月15日(火) 10:00～12:00	交流センター	20人	3,000円 (材料費を含む)

対象 勤労者及び一般

申し込み 6月2日～8日(必着)の8:30～20:30に、直接またはFAX・はがきに教室名、住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号を記入し、〒416-0915 富士町20-1 富士市交流センターへ(応募者多数の場合抽せん) ☎65-5538

※RICE処置とは、運動時及び日常生活において発生する傷病(捻挫、骨折、肉離れなど)への応急処置(安静・冷却・圧迫・挙上)をいいます。

### 5月の水道料金・下水道使用料

お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み 直接、市指定金融機関の窓口へ持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

○納入期限 5月31日(土)

(納入通知書は、今月中旬に郵送します)

○口座振替日 5月28日(水)



## お知らせ

### 防衛省採用試験案内

市民課 ☎55-2746

募集区分 ①技術海曹(免許)、②技術海曹(大学・短大・高専卒)、③技術海上幹部  
試験日 ①②6月30日(月)、③7月1日(火)  
資格 ①20歳以上で国家免許取得の人など、②20歳以上で工科系大学・短大・高専卒(見込みを含む)の人、③38歳未満で大学を卒業している人

受付期間 5月7日～23日

問い合わせ 自衛隊富士地域事務所  
☎51-1719

### 税証明などの請求時に「身分証明書」が必要になります

収税課 ☎55-2729

収税課やまちづくりセンターで市県民税所得証明などの各種証明書を請求するとき、なりすましなどの不正請求を防止するため、窓口に来た人(代理人・第三者を含む)の本人確認を行います。

いつから 6月1日から

対象 すべての税証明書(市県民税所得・所得課税証明、納税証明、資産評価・課税証明など)

必要な物 運転免許証などの顔写真つきの公的機関発行の身分証明書  
※詳しくは、収税課までお問い合わせください。

### 平成20年度 第1回 甲種防火管理新規講習会

消防本部予防課 ☎55-2859

とき 6月24日(火)・25日(水)の2日間  
9:00～16:45

ところ 消防防災庁舎7階大会議室

定員 130人(先着順)

受講料 一般:5,000円、富士市防火協会加入事業所:4,000円

申し込み 5月26日(月)から受け付けます。受講申請書(消防本部予防課で配付)、写真1枚(縦4センチメートル×横3センチメートル)、受講料を持参し、消防本部予防課へ

### 5月の一斉防疫 (希望した町内のみ実施)

環境総務課 ☎55-2768

日	午 前	午 後
19日(月)	中里町2・4	中里町3
20日(火)	中里新富町、中里寿町	富士岡入町
21日(水)	富士岡本花守町、富士岡町2	富士岡渡脇町、富士岡町3
22日(木)	富士岡花守町、東比奈町1	東比奈町3、中比奈町3
23日(金)	西比奈町1・3	西比奈町2
26日(月)	下横割南	下横割南、水戸島中、水戸島上南
27日(火)	上横割	下横割北、四丁河原南
28日(水)	水戸島南町、浅間町	本市場新田、本市場1
29日(木)	富士中島上	中島新道町、富士中島下
30日(金)	柚木	柚木、水戸島上
6月2日(月)	蓼原1・2	国久、十兵衛北
3日(火)	蓼原3・4、本市場4	塔の木、川原宿

### 公文書公開の実施状況及び個人情報保護条例の施行状況

総務課 ☎55-2707

★平成19年度の公文書の公開請求は、745件ありました。なお、公文書の公開請求に対する不服申立てはありませんでした。

実施機関	公開の区分	公開請求件数	全部公開決定	部分公開決定	※非公開決定	請求取下げ
市 長		741	703	32	2	4
教育委員会		2	1	1	0	0
公営企業管理者		1	1	0	0	0
消 防 長		1	0	1	0	0
合 計		745	705	34	2	4

★平成19年度の保有個人情報の開示請求は、19件ありました。なお、保有個人情報の訂正請求、利用停止請求はありませんでした。

実施機関	開示の区分	開示請求件数	全部開示決定	部分開示決定	※非開示決定	請求取下げ
市 長		19	6	1	12	0
合 計		19	6	1	12	0

※非公開決定または非開示決定の理由は、文書・保有個人情報の不存在的によるものです。

### 夜間・日曜納税相談 ～市役所～

((市県民税・固定資産税・軽自動車税))

5月26日(月) 17:00～19:00

6月1日(日) 9:00～16:00

収税課(3階) ☎55-2730

((国民健康保険税))

5月19日(月)・20日(火) 17:00～19:00

6月1日(日) 9:00～16:00

国民健康保険課(3階) ☎55-2753

### 看護師等再就業相談

～勇気を出して再出発を～

健康対策課 ☎64-9023

看護職の資格を持ち、現在就業していない人に、現場経験を持つ看護職が再就職の相談に応じます。

とき 6月12日(木) 10:00～14:00

ところ フィランセ西館3階和室

費用 無料

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 静岡県ナースセンター  
東部支所 ☎055-920-2088

### 巡回就職相談

商業労政課 ☎55-2778

とき 毎月第1木曜日 13:00～16:00

ところ ラ・ホール富士1階相談室

相談員 沼津ヤングジョブステーション  
キャリアカウンセラー

相談料 無料(予約制)

内容 履歴書の書き方、面接の受け方、就職活動に関する相談など

申し込み 相談日の前々日までに、

電話で商業労政課または沼津ヤングジョブステーションへ ☎055-951-8229

### かくや富士コンサート

りぶす富士(富士マリンボール) ☎33-3400

とき 5月18日(日)

①10:00～ ②13:00～

ところ 中央公園イベント広場

内容

♪電子オルガン演奏

♪フルート・ファゴット・電子

ピアノのアンサンブル「アル

モミューズ」の演奏

♪キッズエアロピクス「ドリ

ームエンジェル」のダンス

発表など

観覧料 無料

# 募 集

## 市民活動センターの指定管理者

市民協働課 ☎55-2701

市民の自主的で公益的な活動を支援する市民活動センターの管理運営を行う市民活動団体などを募集します。

応募期間 6月23日～7月3日  
 公募要項 市民協働課で5月19日(月)から配付  
 ※応募する法人・団体などは必ず説明会(5月26日(月)13:30～)に出席してください(事前に要予約)。

## 第42回 富士市展への出展作品

文化振興課 ☎55-2874

とき・内容  
 ①絵画・彫刻展 6月12日(木)～15日(日)  
 ②書道展 6月26日(木)～29日(日)  
 ③写真・工芸展 7月17日(木)～20日(日) 各10:00～19:00(日曜日は16:00まで)  
 ところ ロゼシアター展示室  
 出展方法 ①6月9日(月)、②6月23日(月)、③7月14日(月)の10:00～18:00に、作品を持参し、会場へ  
 出展料 1,000円  
 ※出展規定など、詳しくは文化振興課へお問い合わせください。

富士市コールセンター  
 おしえてコールふじ  
 ☎53-1111

## 第2回富士芸術祭作品

文化振興課 ☎55-2874

富士芸術祭作品展の参加作品を募集します。テーマは自由です。  
 とき 9月26日～10月5日(作品展)  
 ところ ロゼシアターガレリア  
 募集作品 絵画:規定の和紙(160センチメートル×300センチメートル。文化振興課で用意)に水性絵の具で制作  
 申し込み 6月20日(必着)までに、直接または郵便でアイデアスケッチを、〒417-8601 富士市教育委員会文化振興課へ  
 ※審査を通過した人には9月19日までに作品を制作していただきます。詳しくは、文化振興課へお問い合わせください。

新東名高速道路富士高架橋の架設のため  
**西富士道路を通行止にします**

区 間 小泉若宮交差点～広見IC  
 期 間 5月25日～31日のうち5日  
 時 間 21:00～翌6:00  
 問い合わせ 中日本高速道路(株)富士工事事務所 ☎22-3030

## リサイクル青空市(夏市)出店者

りぶす富士(富士マリンプール) ☎33-3400  
 とき 6月7日(土)  
 (雨天の場合は6月8日(日))  
 ところ 富士マリンプール駐車場  
 対象 市内在住・在勤・在学の20歳以上の人(業者不可)  
 募集区画 100区画(応募者多数の場合抽せん)  
 参加費 1区画1,000円  
 申し込み 5月25日(必着)までに、はがきまたはFAX・Eメールに郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先(市内・市外を明記)、販売商品(手づくり品・食品類の販売は不可)及び販売個数を記入し、〒417-0843 田中新田275-9 富士マリンプールへ ☎33-4055  
 E-mail: marine@fuji-kousya.jp  
 ※後日、当選者のみ許可証を発送します。

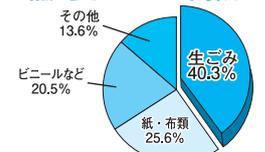
## 5月の教育委員会会議

5月定例会を次のように開催します(傍聴できます)  
 とき 5月20日(火) 13:30～  
 ところ 市役所6階第3会議室  
 教育総務課 ☎55-2865

## ～めざせ!ごみ減量～ スマートだより

★21箇条の富士市ごみ憲章  
 『少ない生ごみ・調理くず、料理の腕の見せ所』  
 ニンジンなどは皮をむかずに調理すれば、ごみも手間も減らせます。

### 燃えるごみの内訳



最も多いのは生ごみです

## 5月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday  
 Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

ダイヤル当直医案内  
 ☎51-9999

## 5月の接骨師会 休日当直当番

とき	産婦人科 Gynecology & Obstetrics Gineco-Obstetrica
	8:00～翌8:00
5(月)	ロゼレディースクリニック 60-5747 蓼原町
6(火)	望月産婦人科医院 34-0445 比奈
11(日)	武田産婦人科医院 63-5122 宮島
18(日)	池田産婦人科医院 21-2228 石坂
25(日)	たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町

とき	眼科 Ophthalmology Oftalmologia
	9:00～17:00
	中央眼科クリニック (0544) 28-5533 富士宮
	聖隷富士病院 52-0780 南町
	安藤眼科医院 (0544) 26-8833 富士宮
	渡辺クリニック 22-1500 富士見台
	海野眼科医院 30-6260 松岡

とき	耳鼻科 Otorhinolaryngology Otorrinolaringologia
	8:00～17:00
	芹沢クリニック (055) 993-8000 裾野
	ぬまづ島田医院 (055) 924-0780 沼津
	はら仙石耳鼻科 (055) 967-2012 沼津
	かみでクリニック (055) 53-3321 伝法
	アミククリニック (055) 981-3341 清水町

とき	柔道整復 Bonesetter Clinica de osteopatia
	9:00～17:00
	岩山接骨院 33-1751 鈴川町
	朝岡接骨院 52-2876 今泉
	名倉堂整骨院 63-5554 本市場
	駅南望月整骨院 61-3405 横割本町
	本市場もちづき接骨院 62-4754 本市場

## 救 急

Emergency Hospitals  
 Hospitais de emergencia

内科・小児科・外科  
 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery  
 Clinica Geral/Pediatria/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2  
 平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝日 9:00～翌8:00  
 (診療上の注意) 必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

歯科  
 Dentistry  
 Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法  
 日曜・祝日 9:00～16:00

## 講座・教室

### 第10回 託児ボランティア養成講座

ボランティアセンター ☎64-7100

とき

講義：6月11日・18日、7月2日 各水曜日

実習：6月23日(月)～27日(金)のうち1日  
各10:00～12:00 計4回

ところ フィランセ東館3階ボランティアルーム

内容 託児ボランティアについて、もっと知りたいアレルギーの話

対象 託児ボランティア活動に関心がある人

定員 30人(先着順)

受講料 無料

申し込み 5月19日～30日に、電話でボランティアセンターへ

### 浮島ヶ原自然公園観察会

りぶす富士(富士マリンプール) ☎33-3400

とき 6月1日(日) 9:30～11:30

ところ 浮島ヶ原自然公園

講師 富士自然観察の会

定員 50人(先着順。中学生以下は保護者同伴)

参加費 750円(保険料を含む)

申し込み 5月24日(必着)までに、はがきまたはFAX・Eメールに住所、氏名、年齢、職業または学年、電話番号を記入し、〒417-0843 田中新田275-9 富士マリンプール「浮島ヶ原自然公園観察会」係へ ☎33-4055

✉marine@fuji-kousya.jp

※開催当日は、直接会場へ集合してください。

## エアロビクス、ヨガ、パソコン教室

りぶす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300

教室名	と き	ところ	定員	受講料
エアロビクス	7月9日からの毎週水曜日 ①10:00～11:30 ②19:00～20:30	ラ・ホール富士4階軽体育室	各30人	各5,000円(保険料を含む)
	7月10日からの毎週木曜日 19:00～20:30			
	7月11日からの毎週金曜日 19:00～20:30			
やすらぎの香りの中でヨガ	7月15日からの毎週火曜日 ①9:00～10:20 ②10:40～12:00 ③18:00～19:20 ④19:40～21:00			
転職者のためのOA	7月3日からの毎週火・木曜日 19:00～21:00	ラ・ホール富士7階OAルーム	各20人	各3,000円(テキスト代を含む)
能力アップOA	7月4日からの毎週水・金曜日 19:00～21:00			

申し込み 6月2日～8日(消印有効)に、直接またはFAX・はがきに教室名(曜日・時間)、住所、<sup>ふりがな</sup>氏名、年齢、生年月日、電話番号を記入し、〒417-0052 中央町2-7-11 ラ・ホール富士へ ☎53-2040

※応募者多数の場合抽せん。

### れいぶんようかい 禮文窯会 陶芸基礎講座

市立博物館 ☎21-3380

とき 6月17日からの隔週火・木曜日

昼の部 13:00～15:00

夜の部 18:30～20:30 各計10回

ところ 博物館工芸棟陶芸室

対象 18歳以上の人

定員 各20人(先着順)

受講料 3,000円(別途材料代が必要)

申し込み 5月29日～31日の9:00～17:00に電話で市立博物館または陶芸教室「禮文窯会」へ ☎21-8276

### 6月の市役所休日開庁日

開庁日 6月1日(日) 9:00～16:00

開庁窓口

★市民課(☎55-2746)

★収税課(☎55-2729)

★国民健康保険課(☎55-2751)

★廃棄物対策課(☎55-2770)

### ファミリー・サポート・センター 交流会に参加しませんか?

ファミリー・サポート・センター ☎66-4128

仕事と育児の両立を支援する活動を行っている会員の交流会に、参加してみませんか?

とき 5月31日(土) 10:00～11:30

ところ フィランセ西館4階大ホール

内容 活動状況報告、手遊び、マリンバとピアノの演奏など

対象 会員及び会の活動に関心のある人(子ども連れ歓迎)

申し込み 5月28日までに、電話でファミリー・サポート・センターへ

### 収蔵品展

「古写真と絵画に見る富士」展

市立博物館 ☎21-3380

とき 5月31日～7月6日

9:00～17:00

休館日 毎週月曜日、6月23日～30日

入館料 大人100円、小中学生50円

## パブリック・コメント募集 ～市政への意見反映制度～

広報広聴課 ☎55-2736

今回、教育総務課で次の案件を策定するに当たり、皆さんの意見を広く募集します。

案件名 富士市立高等学校改革基本構想(案)

内容 子どもたちの多様な進路希望に対応し、夢が実現できる魅力ある市立高校を目指して、具体的な学科再編の方向性を策定します。

担当課 教育総務課 ☎55-2865 ☎53-8584

✉kyouiku@div.city.fuji.shizuoka.jp

提出方法 5月9日～6月9日(必着)に、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市教育委員会教育総務課へ

※詳しくは、教育総務課・中央図書館及び各まちづくりセンターにある資料、または市ホームページのパブリック・コメントコーナーをごらんください。



オリオン座  
昭和40年5月26日  
(今泉1)



この場所で靴店を営み、  
当時からよく知る  
渡井 明子<sup>あき</sup>さん  
(今泉1)

みんなに夢を与えてくれた映画館  
オリオン座は、昭和30年代、映画ブームのさなかにオープンしました。そのころ映画は娯楽の代表格で、子どもも大人も夢中になり、街にはたくさんの方々が映画館がありました。毎週見に行くほどの映画ファンだった私は、自分の店(写真右)の目の前に映画館ができてうれしかったですよ。こけら落としで上映された「有楽町で逢いましょう」の主題歌が一日中拡声器から流れていたのを覚えています。作品ごとに職人による手がきの大きな看板が飾られ、写真さながらに美しく描かれた俳優の絵を見るのが、いつも楽しみでした。また、店先からは、2階の映画館で働く映写技師の姿がよく見え、窓越しに技師の男性と恋に落ちた女性が、なんともあつたんですよ。  
年々客足は寂しくなったものの、子ども向けの作品のときは、相変わらず大人気でした。取り壊されて駐車場になった今も、目に浮かぶのは、上映を待つ親子連れが、映画館の入り口から和田川の橋まで並んでいた、懐かしい光景です。

こちら編集室

4月から、編集室の新スタッフになりました。今までは静岡市内で働いていたので、間近から見る富士山の雄大さと美しさに改めて感激！4月1日の富士山は、私の門出をお祝いしてくれているかのようなのでした。初めて広報の仕事に携わり、見るもの聞くものすべてが新鮮で戸惑っていますが、わかりやすく見やすい広報紙をつくっていただけだと思います。自分が楽しめないといい仕事はできませんから、取材も楽しんで、フットワーク軽く市内を駆け回ります！ちょっとは運動不足が解消されるかな?? (たっち)

人口	244,140人	(前月比-73)
男	121,068人	(-81)
女	123,072人	(+8)
世帯	89,370世帯	(+178)

4月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
☎0545-51-0123(代) ☎0545-51-1456